

(JSMP 企画)

JRC2024 合同企画 ハンズオンセミナー

「診療用放射性同位元素を投与された患者の特別措置病室の運用について」

セミナー内容

診療用放射性同位元素を投与された患者（以下、投与患者という）が病院等の放射線管理区域から退出・帰宅するに当たって、その退出基準を満たしていない場合は、医療法施行規則第 30 条の 12 に規定する放射線治療病室への入院が必要となります。特別措置病室に係る基準、管理・運用及び行動規範に関するマニュアルが関連学会より交付されているが新規に特別措置病室を立ち上げるにあたり、各施設の問題を把握し適応の可否を判断する必要があるため、実施を躊躇する施設も存在すると思われる。現時点は核医学治療薬としてルテチウムオキソドトロチド（ ^{177}Lu ）のみが特別措置病室の対象であるが、今後新たな治療薬の登場によって特別措置病室の普及が必要となる可能性が高い。そこで、本講座では放射線治療病室の新たな考え方である特別措置病室について学ぶことを目的とする。

開催概要

今回のハンズオンセミナーでは、核医学治療で実際に特別措置病室の立ち上げに携わった先生方をお招きし、各施設での背景や導入時の問題点などを解説いただき、参加者に対しては事前アンケートで各施設の特別措置病室運用の課題を募り、解決に向けた討論を予定しております。

日程

4月12日（金）9:00～11:30

会場

パシフィコ横浜 315

※受講には現地に来ていただく必要があります。

講師一覧

総司会：右近 直之（福島県立医科大学）

講師：北岡麻美（日本アイソトープ協会） 特別措置病室に期待される役割

尾川松義（横浜市立大学付属病院） 横浜市立大学附属病院の特別措置病室

吉田修平（近畿大学病院） 特別措置病室の運用と医療従事者の被ばく

志水陽一（京都大学医学部付属病院） 薬学的観点に基づく特別措置病室の設計・運用

持ち物

大会参加証（ネームカード）

ノート PC（Excel が使用可能なもの）

定員

20 名

参加資格

JRC2024 のオンライン参加登録者に限ります。当日は大会参加証（ネームカード）をご提示ください。大会への参加登録があれば JRS/JSRT/JSMP 会員以外でもセミナーへの参加が可能です。但し、ITEM2024 入場カードでは参加いただけませんのでご注意ください。

必須事項

ハンズオンセミナーではアンケートへのご回答をお願いしております。アンケートは匿名で回答できますが、集計結果は公開される可能性があります。同意いただける方のみ参加可能です。

参加申込方法

ハンズオンセミナー「診療用放射性同位元素を投与された患者の特別措置病室の運用について」への参加は事前申込が必要です。以下の手順で申し込みをお願いいたします。

- ① JRC2024 へのオンライン参加登録を行ってください。
- ② JRC2024WEB サイト内の Congress Contents へログインしてください。
- ③ Congress Contents 内の「ハンズオンセミナー事前申込画面」より申し込みをお願いいたします。

参加申込期間

3月15日（金）～3月31日（日）

※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

抽選結果は4月上旬にメールでご案内いたします。

会場の空き状況に応じて当日の聴講のみの参加も可能です。